IMAGINE ROTARY

NAGASAKI DEJIMA ROTARY CLUB

2022-23年度国際ロータリー会長　ジェニファーE・ジョーンズ

WEEKLY
NO.1088
5/19 金
発 行

本日のプログラム　5 月19日（金）	次回のプログラム　5 月26日（金）
クラブ細則およびクラブ会費改正について	卓話：（株）長崎検番　代表取締役社長 植松俊徳さん「長崎検番と出島について」

第1094回 例会

今年度 第35回例会　令和5年5月12日(金)
会員数73名(出席免除1名)　欠席19名　出席率73.6％

■欠席者：：福島、加藤、殿村、村木、谷川、池田、西川、原、有川、相田、牧、堤、押渕、鉄川、安達、山﨑、廣高、西沢、小西

新会員入会式

医療法人　浩生会　山田歯科医院理事長　山田 明子さん

推薦者：松谷さん

■開会・点鐘：前田会長

■ロータリーソング：我らの生業

■四つのテスト：坂元さん

■会長挨拶：前田会長

みなさんこんにちは。

今日はロータリークラブ５月の月間テーマである「青少年奉仕月間」についてお話しいたします。

5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」であります。ロータリークラブは、この月間中、クラブのニュースレターやその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」というスローガンを利用するよう奨励されています。

ロータリークラブが青少年奉仕を重視する理由はこう説明されています。「私たちの未来は、青少年によって形成されます。彼らが持つ情熱と才能は、社会を変える力となり得ます。しかし、多くの青少年が教育や支援の機会に恵まれず、困難な状況に直面しています。ここで私たちロータリアンが関わることが重要です。」

では、具体的にはどの様なプログラムがあるか、現在前原理事、高濵委員長により強力に進められ、登録100％を達成しようとしております「MY ROTARY」によりますと、４つのプログラムが紹介されておりますので、あらためてご紹介します。まず、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）です。RYLAは、若い人たちが楽しみながら新しいスキルと自信を身につけることを目指すリーダーシップ養成プログラムです。2740地区では会員の新入社員を対象に日帰り、もしくは１泊にて行われております。

次に「ロータリー青少年交換」です。世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブの支援の下、15～19歳の学生が外国語や異文化を学びながら、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。平和の実現を目指して国際理解を促し、若者一人ひとりの育成を支援します。当クラブでは数年前に会員である松尾宏司さんのお嬢さんがこのプログラムにてオーストラリアに行かれております。

3つ目は私も今回初めて知りましたが「新世代交換」というプログラムです。このプログラムは、30歳までの大学生と社会人を対象とした短期の交換プログラムです。人道的な奉仕活動を通じて参加者のキャリア目標を応援できるよう、参加者のニーズや要望に応じた内容の交換が行われ、

・期間は2～3週間から6カ月まで

・個人またはグループでの交換が可能

・必ずしも双方向の交換とは限らない　とのことです。

そして最後に、本日お越しいただいております活水高等学校様ですが、世界145か国で14,911クラブ342,953人のインターアクターを擁する「インターアクトクラブ」です。12～18歳の人たちを対象としたインターアクトクラブでは、インターアクト会員が、リーダーシップを発揮する力を磨きながら、奉仕プロジェクトや活動を通じて国際感覚を養っています。ということで、本日は活水中学・高等学校から阿部校長先生、顧問の鈴田先生、インターアクターの稲富さん、中島さんにお越しいただいており、後ほどお話しいただきます。よろしくお願いいたします。

それでは本日も楽しい例会としましょう。

よろしくお願いします。

■米山記念奨学生挨拶：ジェフ君

皆様、こんにちは！

ジェファソンアルピツァーと申します。

ここに来れたことをとても嬉しく思います。まずはこのような機会を与えていただいたことに感謝したいと思います。

まず、最初に、私自身のことを少しお話します。

私はコスタリカ出身で、化学エンジニアをしています。

妻も一緒に長崎にやってきました。

残念ながら、私たちの犬2匹はまだコスタリカにいます。
ちょっと悲しいですね。
今、私の研究テーマは、健康、環境、医療機器の革新です。
趣味は、音楽（エレキベースを弾きます）、ゲーム、サッカーです。ハイキングと新しい食べ物や飲み物に挑戦するのも好きです。

25年前の子供の頃、メディアやアニメで日本について聞いていましたが、とても遠く、異なる世界のように思えました。その時は、日本に行こうとは思ってもみませんでした。
子供の頃、日本に行くことは飛行機代が高いと聞いていたのを覚えています。実は、今まだ、そのことだとそう思っています。

大人になっても、日本の文化が好きでした。例えば、日本の食べ物や文化は昔から好きでしたが、最初、ここに来ることは目的がありませんでした。あとで、仕事のため、医療技術に働くようになってから、その研究分野において日本が大切な国だと分かりました。そして、何年か前に、ここに来れば自分の仕事がより良くになると思い、目標のひとつになりました。

引っ越しは大きな変化であり、多くの労力が必要でした。
日本での生活について調べましたが、慣れるのは難しいと思いませんでした。ただ、飛行機が怖いので、少し不安がありましたね。

妻も来たいと言っていました。彼女は日本のことをあんまり知らなかったのですが、冒険が好きなんです。私たちが長崎を選んだのは、学校の歴史もありますが、コスタリカのような天気になると思ったからです。そして、海が好きで、山も好きなので、良いことだと思いました。

長崎の生活に慣れるのはかんたんでした。日本人の友達がたくさん助けてくれたことです。まだコミュニケーションは少し難しいですが、日本人は本当に忍耐強く、親切です。
今、妻は日本語を学び始めているので、より良いものになると思います。

日本人友達はいつも、長崎は小さな都市だと言いますが、コスタリカと比べれば本当に大きな都市です。

到着してから、大阪や京都などの有名な場所に行くことができましたが、東京にも行ってみたいと思っています。

今のところ、私たちは本当に楽しい時間を過ごしていますし、もっと多くの人に会って、もっと多くのつながりを作りたいと思っています。
よろしくお願いします。

■幹事報告：亀川幹事

①理事会報告：別紙参照

②創立25周年第3回実行委員会について：例会後地下１階「珊瑚の間」にて開催されますので、創立25周年実行委員会副委員長以上の方はご参加下さい。

③3月4月例会出席率表配布について：BOXに配布しておりますので、ご確認下さい。

④次年度会員名簿校正について：本日例会より次年度会員名簿校正原稿を回覧しておりますので、各自確認お願い致します。

■親睦委員会報告　ニコニコ披露：山下さん

ニコニコ８件　30,000円（累計　924,000円）

■**前田さん**：活水高等学校安部校長、鈴田先生、稲富さん、中島さん、ようこそいらっしゃいました。山田明子さん、入会おめでとうございます。長崎出島ロータリークラブ会員一同ご入会を歓迎致します。クラブライフをお楽しみください。

■**佐々木さん**：次女の誕生日です。

■**平井さん**：1ヵ月ぶりの例会参加です。①長女さつきが4月から大学進学の為、東京で一人暮らしをスタート　②5/8は長女さつきの誕生日でした。③4月の長崎市議会選挙にて私が後援会長を務めた候補者が無事当選。久しぶりに出島ロータリーの皆様に会えた喜びを感じながらまとめてニコニコします。

■**光安さん**：：①山田明子先生、ご入会おめでとうございます。山田先生のお父様は我が大学のカリスマで、大変お世話になりました。お手柔らかにお願いします。②活水高等学校安部校長、鈴田先生、インターアクトクラブの部員の皆様、本日はよろしくお願いします。

■**柿山さん**：5月のニコニコをします。ただそれだけと思うでしょ？それだけです（笑）。

■**庄司さん**：5/9次女コハルの誕生日でしたので、ニコニコします。

■**松谷さん**：山田明子さんのご入会歓迎します。ロータリー楽しんで下さい。山田佑子＆山田明子先生で宜しくお願いします。

■**栗山さん**：5月10日で入会4年となりました。引き続き宜しくお願いします。

クラブフォーラム「青少年月間」
活水高等学校インターアクトクラブ活動報告

インターアクター　稲富裕香さん、中島羚さん

稲富　裕香さん

まず最初に昨年の7月に行われたインターアクト年次大会に参加した時の感想です。私は参加していないのですが、参加した部員に話を聞きました。インターアクトクラブの学生とゲームを通して交流ができたのが楽しかったです。また、一つの課題に対してグループごとに話し合いをしたり、他のグループとの意見交換を出来てとてもより経験になりました。

そして、良い発表の仕方や話し方、まとめ方や様々な種類のボランティア等多くの事を学べる機会となりました。

基調講演ではNGOユイマ―ルの創設者照屋朋子さんに「SDGｓと教育の未来」という内容のお話をして頂きました。このお話は世界に目を向けた内容で、自分自身とても興味のある内容だと言っていました。またマンホールで暮らす子供たちがいることにすごく驚きました。

そういった実態に目を向け海外の子供たちを助けるために行動を起こせることがすばらしいなと思いました。

つぎに昨年の9月に行われた中島川の清掃活動についてです。私はこれがインターアクトクラブとして行った初めての活動なのですが、道端にゴミを捨てることは自分の中ではすごく非常識なことだったのに、思ったよりもゴミが落ちていてびっくりしました。特にたばこの吸い殻などが多く、「これくらい小さいものなら大丈夫」「自分1人くらい平気だろう」と考えている人が多いのかなと感じました。そういった点も大きな問題点だなと考えているので、また今後こういった活動があれば部員一同参加したいと考えております。

最後に昨年12月11日に開催あれた条例案コンテストに参加したときの感想です。まず私たちの2つ上の世代から開催されているので、先輩方も参加したコンテストに私たちも出ることができて嬉しかったです。余裕をもって始めたはずなのに部員の意見がまとまらずに締め切りギリギリになってしまったことは今でも反省しています。そして放課後や昼休みに話し合いを重ねて本番を迎えました。少しミスはありましたが、優秀賞と長崎市長特別賞を頂くことができました。最優秀賞を取れなかったのは悔しいですが、他の学校の人の発表などから現在長崎が抱えている問題を知ることができたので、自分たちにとって役に立つ情報を得られたなと思いました。これで活動報告を終わります。

中島　羚さん

これからの活動について説明をします。まずは8月にインターアクト年次大会への参加、また同じく「おしごと探検隊」のお手伝い。10月に「スポーツ・レクリエーションフェスタ」にお手伝いとして参加を考えています。その他にも自分たちの興味のある分野について調べてみたり、実際に活動を行いたいと考えています。

校長　安部成年

顧問　鈴田洋一

■閉会・点鐘：前田会長

Nagasaki Dejima Japan

ＲＩ加盟承認
１９９８年９月３０日

■国際ロータリー第２７４０地区ガバナー　上村　春甫
■国際ロータリー第２７４０地区第１０グループガバナー補佐　鶴田　修
■長崎出島ロータリークラブ　会長：前田　利孝　幹事：亀川　忠信
■例会日：金曜日（１２：３０）
■例会場：ホテルニュー長崎　Tel.０９５-８２６-８０００
■事務局：〒８５０-０８６２　長崎市出島町１２-２９　夢進ビル２階
Tel.０９５-８２２−９６３２　Fax.０９５−８２６−４７５６
■創　立：１９９８.９.４　■ＲＩ加盟認証：１９９８.９.３０
会報委員会：阿字野 仁、山口 孝司、池田 久美子、廣高 信彦、堤 祐敬、有馬 裕幸
dejimaro@lime.ocn.ne.jp　http://dejimaro.jp/
dejimaro.jp